

資料提供	
平成22年7月27日	
担当課 (担当者)	県立博物館 来見田(くるみだ)
電話	0857-26-8044

歴史・民俗常設展示室「歴史の窓」コーナーの展示替えについて

現在、歴史・民俗常設展示室で展示している「砂丘に埋もれた古墳 - 浦富5号墳とその周辺 - 」に替えて「鳥取藩士と刀」を展示する。

記

趣旨

平和が続いた江戸時代、侍にとっての刀は、武器というより、ステータスシンボルであり、拵(こしらえ)はおしゃれ道具のひとつでした。

「歴史の窓」では、芸術家としての美意識をうかがわせる藩絵師沖家の刀や、戦国武将の池田恒興(1536-84)から拝領したと伝わる那須家の脇差(わきざし)など、鳥取藩士たちが実際に使っていた刀や拵を紹介します。

展示テーマ 「鳥取藩士と刀」

展示資料

- (1) 鳥取藩絵師沖家伝来の刀
- (2) 鳥取藩士那須家伝来の脇差
ほか

展示期間

平成22年8月4日(水)～平成22年9月3日(金)

展示場所

鳥取県立博物館1階 歴史民俗常設展示室「歴史の窓」コーナー(下図)

問い合わせ先

県立博物館 学芸課人文担当
学芸員 来見田 博基(くるみだ ひろき)
(電話 0857-26-8044)

